

# 伝聴研だより 001

2002. 5.

5

## 1. 本社ビル竣工のお知らせ

これまで研究所の建物が手狭であったため、皆様には何かとご不自由をおかけしておりました。この問題を解決するため、以前からの敷地に新社屋を建てることとなり、研究所の業務を昨年9月から別の建物で実施してまいりましたが、関係者の皆様のお力添えにより、このほど傳田ビルが無事落成し、新社屋で5月1日から業務を開始いたしました。

新しい研究所は、阪神淡路大震災級の地震にも耐える鉄骨4階建ての構造で、1階が駐車場、2階が貸し事務所、3階が伝聴研オフィス、4階は屋上庭園つきの洒落た傾斜ルーフの、ホール、試聴室、録音室、コーヒーラウンジ、談話コーナーなどの多目的スペースとなっております。

なおエレベータもございますので、足の不自由な方もご心配ありません。

ホールには、どの位置でもステレオ効果が得られる、新型・高性能12面体スピーカースystemなど視聴覚機器も完備しており、色々な目的にお使いいただけます。例えば

1. 体験を希望される方への説明・体験会
2. 1時間単位の自由訓練コーナー(明日に備えてスッキリなど)
3. 受講者会員などによるミニコンサート
4. 傳田式・音楽教室(留学10年を菊名でなら半年で)
5. 伝聴研の訓練効果の研究発表会、セミナー、フォーラムなど  
年内に第1回を開催予定
6. ナイトサイエンス研究会(くつろいだ雰囲気アイデアがバンバン飛び交う)
7. 情報交換会(この空間では、アイデアが出て仕方がないな)
8. 傳田式・英語教室(将来計画)
9. 講演会(伝聴研とは別のジャンルの)
10. 懇親会(知性とユーモアとゆとりの波動)

皆様、菊名駅から徒歩3分の「伝田ビル」にお出でいただき、楽しんで下さ

ますようご案内申し上げます。別紙の案内地図をご覧くださいませ。

## 2. 新製品開発計画

花粉症および聴力アップに有効な製品の開発

ハイパーリスニングの受講者の体験談を見ていますと、花粉症に有効と思われる記述がかなり見られるのです。これにヒントを得て、注意してみていますと、ある処理をした音楽が有効らしいことが分かって参りました。さらに、色々な要素も考えて、花粉症に悩む多くの方々のお役に立てればと、研究調査を進めております。いまや3人に1人はお悩みとのことですので、来シーズンに向けて鋭意検討中です。

また、程度の差はありますが、聴力の低下で悩んでいる方は、メガネをかけている人程ではないにしても、かなりいらっしゃるようです。伝聴研の聴覚訓練で、聴力が向上したという報告もかなり多いのです。また、最近(平成14年3月頃)聴力を訓練する手指体操が、「みのもんたさん」のTVで紹介されたそうですが、耳の訓練体操と伝聴研の聴覚訓練を組み合わせたら、良い結果が出るのではないのでしょうか。この方面の研究開発も進めておりますのでご注目ください。

## 3. 伝聴研ハイパーリスニングの新しい利用スタイル

これまでは伝聴研が、個人のお客様に直接機材をお送りして受講していただく形だけで動いておりましたが、このところ世の中の流れが変わったのか、今までと違う形の利用形態が現実化してまいりました。例えば、

- ① 専門学校で能力開発などに利用する。
- ② 老人施設でボケ軽減・防止、心の活性化等を目的に利用する。
- ③ お医者さんが、心身のケアに利用する。

これまでは、心身に関する改善効果が報告されても、医学的な権威のある

データが取れなかったのですが、これからはデータが次第に集まってくる事が期待されます。

## 4. 助成金・補助金の申請状況

伝聴研は、いろいろ新しい分野の研究を進めていく上で、どうしても研究資金が必要となります。このため、公的機関が募集する助成金・補助金に

応募しております。認められれば研究開発の質的・量的向上を計ります。

## 5. メールアドレスを教えてください

伝聴研から、最新情報をお届けするため、皆様の最新メールアドレスを教えてくださいたいので、ご協力いただけたら嬉しいです。

宛先は [denchoh@denchoh.com](mailto:denchoh@denchoh.com) でお願ひします